

# District News Letter

地区だより



Vol. 8  
2014.2.1

Governor's  News Letter  
ガバナー ニュースレター

2013-2014 年度

国際ロータリー会長 **ロン D. バートン**

国際ロータリー第 2690 地区 (鳥取・島根・岡山)

2013-2014 年度 ガバナー **森本 信一**

## Content

- 2 ガバナーメッセージ
- 3 ガバナーノミニー就任の挨拶
- 4 国際協議会ご出席壮行会
- 5 次期クラブロータリー財団委員長研修会
- 6 第1回全国ロータリークラブ  
親睦卓球大会 in 出雲
- 7 100%出席例会達成 クリスマス家族例会
- 8 浜田ロータリークラブ  
創立55周年記念式典を終えて
- 9 ハイライト米山
- 10 地区だより(12月)
- 14 お知らせ・文庫通信
- 15 出席報告(12月)

作州民芸館 (登録有形文化財)  
(岡山県津山市)

1920年(大正9年)、旧土居銀行本店として建設され、外観は正円アーチと直線で構成されるルネサンス様式を基本とし、玄関周辺は、左右対称で正面生の強い形式になっています。

## ガバナーメッセージ

# 「世界理解月間」によせて

国際ロータリー第2690地区 もりもと しんいち  
(津山RC) ガバナー **森本 信一**



2月は、ロータリーの暦では「世界理解月間」に指定されています。

「世界理解月間」は、世界中のロータリークラブが改めて、親善、平和、相互理解といったロータリーの基本となる精神を探究する良いチャンスです。また、2月23日は、1905年に、ポール・ハリスと3人の友人が初めて会合を持った記念すべき日であり、「世界理解と平和の日」に定められています。

RI理事会は「世界平和のために不可欠な理解と親善」を強調する例会プログラムを計画し、特別な活動に着手することによって、世界理解月間を祝うよう、全てのロータリークラブに要請しており、世界中の多くのクラブでは、この機会を利用して、国際社会への奉仕活動を始めたり、他国のロータリークラブとの接触を図っています。

ひるがえって、第2690地区では、2月に「世界理解月間」を意識した特別なプログラムを実施したり、お祝いをされているクラブがどのくらいあるか把握していませんが、そのようなクラブがあれば是非教えて頂きたいと思います。

本年度のガバナー会では2月23日に、統一した記念行事を実施すべく準備を進めており、その内容については次号でお知らせしたいと思います。

一方、2月に特別な記念行事を行わなくても、ロータリーの国際理解を推進するために、各クラブでは、活発な国際交流を行っておられると思います。海外クラブとの姉妹縁組や友好クラブ締結、青少年交換学生プロジェクト、R財団の奨学生派遣プロジェクト、米山記念奨学生の受け入れ等さまざまな国際活動が行なわれており、これらの活動を通じて

「世界理解=国際理解」を深めているのです。

世界理解月間に因み、「ロータリー平和センター」について、改めて紹介したいと思います。国際ロータリーでは、

国際問題の研究を目的とした「ロータリー平和センター」を世界の7ヶ所の著名な大学に設置しました。日本の国際基督教大学(ICU)もその一つです。このロータリー平和センターは、平和や紛争をはじめ、世界理解の分野における最先端の研究を、これらの大学と関連する団体との協力関係を築き、紛争を解決するよう努め、平和に満ちた環境をもたらすことを目指すという大きな目標を掲げています。

このロータリー平和センターで研究に従事する「ロータリー平和フェロー」は、普通の国際親善奨学生と異なり、平和研究を含んだ修士課程の2学業年度、研究に従事することになります。

各ロータリークラブの皆さまもこの機会にロータリー平和センターについての理解を深めて頂きたいと思います。

さて、2013年度も折り返し点を過ぎました。各クラブの皆様方にお願ひがあります。

本年度の地区目標の取組状況は如何でしょうか?

今一度、クラブ会長、幹事様は年度当初の地区目標を反芻し、どのように取り組んできたかをご確認ください。

3月には推進状況をクラブごとにお伺ひいたします。

2013-14年度、残された期間のロータリー活動をご一緒に楽しみましょう。



# ガバナーノミニー就任にあたって

国際ロータリー第2690地区  
(岡山南RC) ガバナーノミニー

さとう よしお  
佐藤 芳郎



本年度当RI第2690地区のガバナーノミニーを務めさせていただきます。私の所属する岡山南ロータリークラブからは、1972年の故石田辰巳パストガバナー、1986年の故中島保パストガバナー、2005年の延原正パストガバナーを輩出したしており、私で4人目になります。私はもとよりガバナーをさせていただくような素質も素養もないのですが、所属クラブから強力に推薦していただくとともに、地区各クラブからご承認いただいてガバナーノミニーに就任することができました。誠に光栄に存じておりますと同時に、事の重大さに身の竦む思いも実感しているところであります。地区のパストガバナーの皆さまや森本ガバナーおよび松本ガバナーエレクトに少しでも近づけるように、ロータリーについて勉強いたしますので、今後ともよろしくご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

ガバナーノミニーになってから強く印象に残ったことに、Ron D. Burton RI会長のスピーチを聞いたことがあります。RI会長は年度テーマの「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」について、自分の体験から「ロータリー活動を一生懸命実践することで、今まで経験しなかった新しい体験を得、よりよい人生を手にすることができた。世界中のロータリアンにもロータリーを实践することで、よりよい人生を実現してもらいたい」と説明されました。

また、同じ時に田中作次RI直前会長は「私はロータリーに出会わなかったら、ビジネス上の儲けだけを追求することしか知らなかったと思う。ロータリーに出会って”相手のことを思いやる心”を持つようになった。ロータリーは人を変え、世界を変えていきましょう」と力説されました。

かつては4千人以上いた当地区内の会員数は、現在約3千人にまで減少しております。ロータリーにとって増強は最重要課題の一つであります。現在RIは世界で120万

人を130万人に、日本では8.8万人を10万人に増強することを重点項目に挙げております。しかし、残念ながら「経済の低迷」を理由に「増強は困難」と他人事のように聞き流されることの多い項目でもあります。

よく言われることですが、個別クラブにとって会員数の減少は存続の危機に直結することを再認識することが重要だと思います。当たり前の話ですが、クラブ会員の平均年齢は放置しておくとも毎年必ず一歳だけ上昇します。若い新会員を補充しないクラブはどんどん高齢化し、規模が縮小して、人的にも財政的にも奉仕活動に困難を来すことになってしまいます。確かに経済問題は見過ごせませんが、だからといってクラブが衰退するのはもっと困ることです。

先のお二人の話の参考になると、一見回り道のようにですが、まずクラブの現会員が「ロータリーを積極実践」して、各自が「ロータリーの良さ・楽しさ」を再認識することに価値があると思います。この結果「ロータリーの”奉仕の心”の大切さを知った会員」がその「良さ・楽しさ」を共有すべき新会員候補を自分の周りに探して、友情の絆に結ばれた新たな友人を増やすべく入会勧誘することが可能となると感じました。

今後とも研鑽を重ねてまいる所存でございますので、来る2015-2016年度までよろしくお願い申し上げます。

## Profile

ガバナーノミニー 佐藤 芳郎 (岡山南RC)

生年月日 1949年(昭和24年)2月14日生

●所属クラブ 岡山南 RC ●職業分類 公認会計士

●事業所 佐藤芳郎公認会計士事務所

## 松本祐二ガバナーエレクト 伊藤文利 国際協議会 SAA・国際大会 SAA

### ご出席壮行会

次期出版委員会委員長 河野 龍之介



第2690地区松本祐二ガバナーエレクトと、伊藤文利国際協議会SAA・国際大会SAAが国際協議会に出席されるにあたり壮行会が第2690地区森本信一ガバナー主催で次のとおり開催された。

■日時 平成25年12月22日16:30～20:30

■場所 島根県益田市高津蟠竜湖畔  
サンパレス「大ホール」

開催地の島根県益田市は、第2690地区では最西端に位置する上に、当日は山陰特有の冬空となり、雪にも歓迎され、出席が危ぶまれるなか、心配をよそに皆さんのあついろたリー精神は、元RI理事渡辺好政様をはじめ、パストガバナー山本茂生様、橋本 譲様、森 嵩正様、延原 正様、鳥居滋様、葛尾信弘様、さらに直前ガバナー森田昭一郎様、ガバナーノミニー佐藤芳郎様のご臨席を頂きました。現在、益田西ロータリークラブに温暖なアメリカフロリダ州から交換留学生として来日中のアマンダさんも日本の和服姿で出迎えに立ちました。

開会は益田西ロータリークラブ能地茂男会長の誘導により二人の主賓の登壇に始まり、司会は益田西RC村上誠一幹事が勤め、ロータリーソング「奉仕の理想」の斉唱に始まりました。

主催の森本信一ガバナーから松本祐二ガバナーエレクト、伊藤文利国際協議会SAA・国際大会SAAの紹介と先輩としての体験に

#### 伊藤文利 国際協議会 SAA



基づく激励がありました。最も経験豊富な元RI理事渡辺好政様からも、とにかく健康に留意してと心温まる激励の言葉と、なぜかお二人ともメガネをかけておられるので、それぞれに眼鏡ふきを手渡された。研修の厳しさに眼鏡が曇るほどのものがあるとの示唆でしょうか。「壮行の言葉」は森本信一ガバナーから、6日間の研修の主な目的は新しいRIテーマについての研修になるでしょう。研修の期間中はほとんど自分の時間がなかったこと、研修終了とともにガバナーの資格があるのだから、「帰国後は地区のリーダーとして大いに指導力を発揮してもらいたい。」と結ばれた。

この激励に応え、松本ガバナーエレクトから、なかなかイメージがわかかなかったが、やらねばならん気持ちが湧いてきた。6日間の研修を有意義にして来年度に生かしていきたい。今後ともよろしくご指導ご鞭撻をお願いしますと挨拶。

つづいて、伊藤文利国際SAAから皆様「壮行会」

心からお礼申し上げます。これも渡辺好政元RI理事とのご縁と感謝の言葉。しかし国際SAAの研修は早朝6:00～17:00まででその日はじまりはパワーブ्रेックファーストを摂り労働者、いや労働者です。サボってる奴はいないか。悪い奴はいないか。警察官のように見守るのが仕事です。今後は松本ガバナーを見守っていききたい。と力強くユーモアたっぷりに挨拶をされた。



2014-2015年度

## 次期クラブロータリー財団委員長研修会

次期地区補助金小委員会委員長 田儀 政司



次期クラブロータリー財団委員長研修会(補助金管理セミナー)が、2013年12月8日(日)、益田市立市民学習センターに於いて開催されました。

まず、松本祐二ガバナーエレクトより、研修会にご参集いただきました皆様と、各クラブの補助金プログラム参加への体制作りに対し、謝意を述べられました。



また、地区補助金プロジェクト申請件数が漸減傾向にある現状を、指摘されました。改めて、地区財団活動資金を有効に活用し、奉仕活動を実施できる様に取り組んでいただきたい旨、要望されています。

研修会は、伊藤文利次期地区研修リーダーによる、基調講演より開始されました。講演内容は、クラブR財団委員長の責務、R財団の創立100周年に向けた戦略等に及びました。

R財団は、「R財団の2017年ビジョン」で、財団基金の充実を図るキャンペーンを開始しています。その一つの柱が、ポール・ハリス・ソサエティ会員を募る事です。

本会では、新たにポール・ハリス・ソサエティに入会された、松本祐二ガバナーエレクトと岡山北西RCの高橋峯男R財団委員長に対し、認証状・ピン伝達式が行われました。

そして、もう一題の基調講演として、米子RCの白根一R財団委員長より、2010-11年度から2012-13年度に亘る、補助金プロジェクトの実績報告がありました。次期R財団

委員長におかれましても、具体的な事例報告は次年度の補助金プロジェクト実施の参考になったのではないかと考えます。



引き続き、神崎信輔地区補助金小委員会委員長より、2013-14年度の各クラブの地区補助金プロジェクト実施状況および実施報告書、シェアシステムによる地区財団活動資金配分等の説明がありました。

私は、2014-15年度地区補助金プロジェクトの参加資格・立案・申請・タイムスケジュールを、ご説明申し上げました。

R財団は、短期プログラムを地区に移管しています。地区は、覚書によるクラブの責務規定や資金管理を行い、各RCの地元に着した補助金プロジェクト実施により、公共イメージを高めようとしています。この内容は、R財団100周年に向けた戦略との対比で、より鮮明になる事と存じます。

また、今回の研修会では、各クラブに「第2690地区次期クラブR財団委員長研修セミナーならびに地区補助金制度に関するアンケート」の提出を、お願い申し上げました。

私共は、提出いただいたアンケートを手掛かりに、補助金管理セミナーを充実させると共に、補助金プロジェクト実施に結び付けていただける様な研修会を開催出来る様、努めたいと考えています。



## 2013-2014年度 国際ロータリー第2690地区

### 第2回 指名委員会 プログラム

#### ■協議事項

1. 2016-2017年度ガバナー候補者の推挙について
2. その他

2013年12月22日(日)

14:30~14:35

会場: ホテルサンパレス益田

議事進行: 地区代表幹事

脇 利幸

### 第3回 諮問委員会 プログラム

#### ■協議事項

- ① 2014-2016年度 地区ロータリー財団委員長について
- ② 2013-2014年度 地区研修リーダーについて
- ③ 第3ゾーン ロータリーカード・コーディネーターについて

2013年12月22日(日)

14:30~14:35

会場: ホテルサンパレス益田

議事進行: 地区代表幹事

脇 利幸

#### ■報告事項

- ① 地区組織図について
- ② 青少年交換派遣学生について
- ③ 2014年度 米山記念奨学生選考について
- ④ 国際大会登録状況について
- ⑤ 今後の行事予定について
- ⑥ クラブ・ビルダー賞について
- ⑦ 「サクセスジャパン大作戦」の進捗について
- ⑧ RI2690地区各クラブ会員増強の現況について
- ⑨ IMについて
- ⑩ 地区パストガバナー会規約について
- ⑪ フィリピン中部地域大災害復旧支援義援金について
- ⑫ ポリオ撲滅のための推奨年次目標基金の設定について(1500\$/年)
- ⑬ 第4回日台ロータリー親善会議(2014.1.26)について
- ⑭ その他

◆ 地区ロータリー財団事務所より

◆ 松本ガバナーエレクト事務所より

■次回開催日の確認 平成26年3月8日(土) 津山国際ホテル

## 「第1回全国ロータリークラブ親睦卓球大会 in出雲」を終えて

出雲中央ロータリークラブ 古瀬 俱之

昨年11月23日、24日の2日間にわたり、上記大会を盛大に開催しました。この大会は全国のロータリアンおよび障害者の方に神在月(出雲地方以外では神無月)に全国の八百万の神様がお集まりになる出雲に来ていただき、カミアリーナ(県立浜山体育館)で卓球を通して親睦をはかろうという主旨で行いました。各地から140余名の参加がありました。

森本信一ガバナーには第2690地区の全クラブに参加を呼び掛けていただきました。またご多用の中、競技にも参加していただき大会を盛り上げていただきました。懇親会には松本祐二ガバナーエレクトもご参加いただきました。地方紙ですが4分の3ページを使い「出雲に全国のロータリアン集う」という大きな見出しで取り上げてくれました。ガバナーが目標の1つに掲げられている「ロータリーの認知度の向上」に多少なりとも寄与できたのではと思っています。ご協力ありがとうございました。



## 「100%出席例会達成」

岡山東ロータリークラブ 広報委員長 若林 宣夫

昨年12月26日の年末家族例会において、会員90名の全員出席が実現しました。

今回の年末家族例会は、創立45周年の年に相応しく、家族を含む総勢238名の過去最多の出席となり、例会場の壇上に突然『会員九十名全員出席』の大懸垂幕が下りると会場が万雷の拍手に包まれ、今回の快挙を祝福しました。

今期の我がクラブは、「敬上慈下～ロータリー家族愛を深化させよう～」との石井英行会長方針のもと、会員のみならず会員家族も一緒に楽しめるクラブになるよう努力して来たことが、会員全員出席と過去最多の参加を得ることに繋がったものと思います。

因みに、我がクラブの上期例会(24回)のホームクラブ平均出席率は87.44%(前年度82.38%)と85%を超えており、この数字が示すように高い出席率を維持しております。会員全員が例会出席の重要性を充分認識すると共に、例会出席によってクラブ内の和を深め、会員家族も一緒に楽しめるロータリークラブにしようと弛まぬ努力を重ねてきたことが、今回の会員全員出席の快挙達成が出来たものと思います。



## 「クリスマス家族例会」

児島ロータリークラブ 雑誌会報・広報委員会

くらしき作陽大学生の演奏のオープニングによる、恒例のクリスマス家族例会が、例年より少し早い12月17日に開催されました。久し振りに会う奥様方の元気な顔。驚くほど成長した孫たちに交じり、新しい幼い顔が加わっており、これが何よりうれしい一瞬でした。美味しい料理、楽しい会話、ゲーム、子供たちへのプレゼント、アクトの出し物等々……。親睦委員会の企画に感謝。楽しいひと時は「手に手つないで」の輪で締めくくられました。

地区の皆さんに二つの報告があります。一つは、児島ローターアクトの会員数が3人から一気に9人に増強された喜びです。若い力を活かして活躍が期待されます。二つ目は、2014-15年度にわれわれの児島ロータリークラブが創立50周年を迎えることです。1年前から準備し万全の態勢で邁進しています。家族例会での岡本実行委員長のプレゼンに、全員が大きな拍手で成功を誓い合いました。



# 浜田ロータリークラブ創立55周年記念式典を終えて

浜田ロータリークラブ 会長 櫛山 陽介



平成25年12月15日森本ガバナー、久保田浜田市長等多数のご来賓のご出席のもと浜田クラブの55周年記念式典を執り行うことができました。

当クラブは昭和34年9月25日に松江ロータリークラブをスポンサーとして、23名の会員で発足いたしました。

この55年の間で一番会員が多かったのは平成8年の79名でその後漸減しましたが過去10年ほどは60人前後の会員数を確保してきており、現在の会員数は59名です。

当浜田市の所在する島根県の西部地区(石見の国)は人口減少・高齢化の先進地域といわれるところであり、その中で60人前後の会員数を確保してきたのは、諸先輩の努



力と知恵の成果であり、ロータリーの理念が企業経営の理念に通じるものとして広く支持されてきたものと思います。

わが浜田クラブの今年のテーマは“浜田のロータリー”です、このテーマを選んだのは浜田というこの地域に生まれ、その中で活動するのが浜田クラブであり、浜田クラブの会員なのだという意味をこめたものです。

クラブのテーマはその時の会長の方針により、そのつど新たなものが設定されるわけですが、“浜田のロータリー”との言葉はテーマとは別に会員の意識の中に根付いているものと思っております。



55周年記念式典では、ご来賓・会員・家族102名の方々のご出席を頂き、また、久保田市長様、森本ガバナーからは温かいお言葉を頂きました。これらの言葉を励みに次の60周年に向けて努力してまいります。



## ハイライトよねやま (公財) ロータリー米山記念奨学会ニュース

### ★寄付金速報 — 2014 年もよろしくお願ひします —

12月までの寄付金は前年同期と比べ1.6%増、約1,270万円の増加です。普通寄付金が0.3%減、特別寄付金が2.3%増となりました。また、7～12月の累計額は8億2,600万円と、直近5年間で最高額となりました。ロータリアンの皆様に厚く御礼申し上げます。

今月初めに「2013年度 下期普通寄付金のお願い」を、各ガバナー事務所経由で全クラブにEメール(一部FAX)でお送りしています。普通寄付金は当事業の重要な安定財源であり、国内全クラブから普通寄付の確約をもらうことを条件に財団法人設立の許可を得た経緯があります。また、当事業は全地区が参加する「多地区合同活動」であることをご理解いただき、今年もご協力賜りますようよろしくお願いいたします。



### ★恩恵の倍返しだ! — 台湾米山学友会総会開催 —



台湾米山学友会(正式名称:社団法人中華民國扶輪米山会)の年次総会が12月14日、台北市内で開催され、米山学友67人と、来賓や日本からの参加者を合わせて120人以上が出席しました。

今回の総会のテーマは、日本で流行したドラマの決め台詞をもじった「恩恵の倍返し」。このドラマは台湾でも大ヒットし、昨年、第6代理事長に就任した林維宏さんも、久しぶりに夢中になって見たそうです。総会の挨拶に立った林理事長は、同学友会が日本への恩返しとして、台湾に留学する日本人支援の奨学金を2009年から継続していることに触れ、これまでに支援を寄せたすべての関係者にあらためて感謝を表わすとともに、「恩恵の倍返し」をモットーに、これからも事業のさらなる発展に努力していきたい」と、決意を述べました。日本人奨学生2人は登壇して林理事長から奨学金を受け取り、前年度奨学生とともに、台湾学友会への厚い感謝を述べました。

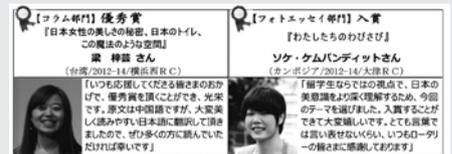
当日は、新たに入会した6人の学友も紹介され、来賓として出席した当会の板橋敏雄理事長と、第2660地区米山学友会

の何玉翠会長から、学友会の会員バッジが授けられました。

台湾では2015-16年度、2人目の米山学友出身のガバナーが誕生します。第3520地区のガバナーノミネーに選出された学友の林華明さん(1984-86/東京世田谷RC)も今回の総会に出席し、台湾学友や日本の来賓たちとの親交を深めました。翌6日は、次期米山委員長のみを対象としたセミナーを開催。午前中はテーマ別の4つの講演、午後は合計4時間のグループディスカッションと、盛りだくさんの内容でしたが、「他地区で行われている工夫や提案がとても参考になった」「委員長の方々の熱意を感じ、地区の活性化に向けて励みになった」など、満足度の高い評価をいただきました。師走のお忙しい中、ご参加いただいたガバナーエレクト、次期米山委員長の皆さまには心より御礼申し上げます。

### 米山奨学生2人が入賞 — コラム&フォトエッセイコンテスト —

留学生および日本留学経験者らを対象とした「GVJ Column & Photo Essay Contest 2013」(主催:GVJ実行委員会、共催:渥美国際交流財団、後援:共同通信社ほか)において、以下2人の米山奨学生の応募作品が入選作に選ばれました。受賞作は、日本語、英語、中国語(簡体・繁体)、ハンガルの4言語に翻訳後、GVJのウェブサイト(<http://www.glovoices.com/>)および共同通信のウェブサイトなどに掲載され、世界の人々の“異文化理解”に貢献することを目的に発信されます。梁さん、ソケさん、受賞おめでとうございます!



### 確定申告用領収証

～1月末日までにクラブへお届けします～

昨年1年間(1～12月)に特別寄付をしたすべての方、もしくは普通寄付金の領収証を申請したクラブには、1月末日までに(確定申告に間に合うように)、認定証の写しが付いた申告用領収証をロータリークラブ宛に送付します。

### モンゴル米山学友会創立記念祝賀会のご案内

海外6番目となる米山学友会が、モンゴルに誕生します! 2014年3月1日(土)15時、ウランバートルで開催されます。参加希望の方は2月10日までにジャンチブ・ガルバドラハさんまで(email: mongakuyu@gmail.com、FAX: +976-11-461122)。航空券手配、

ホテル予約、滞在スケジュールなども相談できます。また当会HPにも詳細情報を掲載します。

### 公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

Tel: 03-3434-8681 Fax: 03-3578-8281

E-mail: highlight@rotary-yoneyama.or.jp

URL: <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>

# 地区だより (2013年12月)

## 新会員ご紹介



## ロータリー財団への寄付

### 大口寄付者 (レベル 1)



### ベネファクター



### ポール・ハリス・ソサエティ



### ポール・ハリス・フェロー



## 米山記念奨学会への寄付

### ポリオ・プラスへの寄付



### 米山功労者メジャードナー



# 地区だより (2013年12月)

## 米山記念奨学会への寄付

### 米 山 功 労 者



## ロータリー財団への寄付

### メモリアル・コントリビューター

倉吉RC……松尾洋平が、故父、松尾邦太郎のために  
 米子RC……勝部芳子が、故母、成田葉子のために  
 大社RC……加地令子が、故夫、加地 寛のために

### クラブ特別寄付 (年次寄付)

鳥 取RC…400ドル(ミリオンダラーミール)	倉吉東RC…42ドル(その他)
鳥取西RC…1,585.09ドル(ミリオンダラーミール、新入会員寄付、その他)	米子東RC…2,000ドル(ミリオンダラーミール)
米子南RC…1,100ドル(ミリオンダラーミール)	出雲南RC…11ドル(新入会員寄付)
出雲中央RC…401ドル(ミリオンダラーミール、新入会員寄付)	益田RC…2,800ドル(その他)
益田西RC…1,200ドル(その他)	笠岡RC…283.05ドル(ミリオンダラーミール)
笠岡東RC…304ドル(ミリオンダラーミール、ゴルフ同好会)	児島RC…32ドル(年1人1ドル寄付)
倉敷瀬戸内RC…700ドル(その他)	倉敷東RC…4,767ドル(財団BOX、その他)
真庭RC…1,120ドル(その他)	
岡山東RC…4,309.75ドル(ミリオンダラーミール、財団BOX、新入会員寄付、1ドル寄付)	
岡山中央RC…938ドル(財団BOX)	岡山西RC…3,600ドル(会員寄付)
岡山丸の内RC…596.71ドル(ミリオンダラーミール、財団BOX、1ドル寄付)	

### 使途指定寄付をいただいた方々 (ポリオプラス)

益田西 RC…… 村上誠一	齋藤寿章						
井原 RC…… 青木 茂	千々木弘道	藤井弘道	藤井良昭	原 浩平	池田純士	石井祐輔	
	片山辰彦	川井雅樹	川井眞治	河合恭廣	北村博則	今社秀男	
	黒木立志	久津間茂明	宮地俊則	宮本幸枝	森本允裕	森谷 彰	
	中島武司	西野 昇	落合清三	小田春人	小田健司	小田皓二	
	佐藤政夫	佐藤典子	佐藤利範	妹尾喜美子	妹尾孝一	滝本 博	
	田中弘治	多月由佳	土肥三郎	坪井博行	塚本佳道	筒井慎一	
	筒井保太	柳本哲史	勇木 健				
倉敷東RC…… 小野 久	室山宣英	松本ゆみ					
岡山北 RC…… 和氣 泉							



# 地区だより (2013年12月)

年次寄付にご寄付いただいた方々

鳥取北 RC	植田哲朗	入江容子						
倉吉東 RC	足立智子	石村祐輔	野間田節雄	清水雅文	山本和宏	高木和豊	福山育録	河原條秀紀
	小椋和彦	竹田秀紀	山崎堆稚	井木久博	向井 潤	大谷博文	山増正雄	河崎一寿
鳥取西 RC	米本哲人	林 壽延	広谷全宣	岡田信俊				
米子東 RC	面谷博紀	杉原弘一郎	田淵亮達	高橋孝之	足立博俊	荒川雄司	今出 上	井上賢明
	石部裕一	伊藤慎哉	池淵建夫	岩崎 稔	木下博夫	小谷維夫	松本 啓	宮本 守
	宮永誠治	氷見吉平	永島正道	新納哲雄	西村正雄	野坂美仁	大野耕策	上森明郎
	梅田整一	横田政明	大道由子	木山力哉				
米子南 RC	財団の友							
松江東 RC	秋月廣施	足達明彦	池口興延	石塚功安	石原武秀	井上 悟	井原友一	今岡和志
	今田直樹	大多和聡宏	柿丸 薫	勝部 裕	勝部 亮	門脇秀夫	金津任紀	金森允美
	鐘築一雄	川上 大	岸田和俊	葛尾信弘	小竹原榮吉	児玉泰州	古満啓三	作野美樹
	佐藤哲也	関根雅彦	高木秀人	田頭基典	田代 潔	友田公二	直井 猛	中島孝司
	永瀬公男	中谷 譲	中村 明	林 利宜	原 光	原田裕巳	藤原 勝	堀江美樹
	松崎 滋	松嶋永治	宮内 厚	物部宏太郎	森本紀彦	矢田和弘	山川博司	山口研二
	湯原紀二	百合澤功	米田真治	米田則雄				
松江しんじ湖 RC	石倉貞昭							
大社 RC	福岡邦夫	石田清吾	岩永邦夫	金山治正	北島清秀	北島建孝	小池隆男	洪 淳永
	前島健二	室谷隆一	中島孝晃	中島雄三	小田川博俊	千家尊祐	曾田利広	手銭正之
	手銭盛隆	上野良亮	山崎茂樹	吉川良一	加藤幹夫	小池 浩	森山信雄	小川美樹
	和田晶夫	渡部卓史	山根俊二	渡部 稔	川角直人	竹並一人	今岡 豊	草谷ちあき
	小田基明	春日英寿	小村隆一	桑本直樹	廣澤 努	渡部文子	鶴見純平	石部厚夫
	田中 収	野村広子	林 孝宣					
出雲南 RC	足立昭三	福田康平	福代秀洋	福代新治	布野浩之	古川精次	後藤英夫	原田明成
	秦 正	林 不動	樋野圭衣子	井上克夫	石橋正吉	石田修司	石飛 真	板倉靖雄
	伊藤禮嗣	龜谷 清	勝部径司	川上泰志	木村竜生	小玉 浩	木次順子	桑原京之
	榎野安浩	松本 毅	三代和鑑	水谷厚志	水谷 勲	持田隆治	森山育子	本常恵三
	永田 実	錦織 正	錦織正二	西本巧恵	小川 敬	小川哲治	小村尚子	佐藤克朗
	塩野裕士	須谷生男	須山泰則	高橋扶治夫	竹下尚子	竹内一夫	田中 充	東儀君子
	土井豆勝磨	打田理成	山田隆三	山本茂生	山本祥二	山本由香里	米原彰男	米山幸男
	湯原啓史							
出雲中央 RC	山本幹雄	阿川嘉明	荒木光治	朝山 裕	朝山一玄	福田健吉	布野規子	古瀬俱之
	平田誠二	廣原俊平	堀江卓史	池淵俊雄	今岡余一良	石橋慶一	伊藤 浩	伊藤寛史
	伊藤直子	金津初男	金山義夫	岸 篤彦	北脇樹二	小林和夫	小林敏行	児玉 治
	宮本 亨	森山 勝	中村裕一	岡 英司	鬼塚史彦	塩野和正	高橋 章	高橋英一
	多久和康司	鳥屋尾征幹	内田政智	山口孝之	山本和正	山根一生	山代裕始	矢田信一
	吉田禅教	吉川榮一						
江津 RC	青木史郎	太源富夫	藤代美友	藤田和雄	藤田武利	原 諭	本藤繁夫	石橋孝義
	伊藤誠二	柿本礼二	川西 治	木原 清	小松 伸	久保田泰介	桑原祥瑞	三上貴子
	森口裕行	森脇祐之助	室谷卓治	永井良三	二上忠幸	小川泰道	岡田将拓	尾前 豊
	山藤 迪	佐々木啓之	佐々木一成	佐 宗	砂田 忠	高田圭介	寺下 衛	和原勝博
	和木田登	山崎一成						
笠岡 RC	小笠原和壽	山河俊幸	森年美和	大山桂之	坂本達也			
井原 RC	青木 茂	千々木弘道	藤井弘道	藤井良昭	原 浩平	池田純士	石井祐輔	金原光広
	片山辰彦	川井雅樹	川井眞治	河合恭廣	北村博則	今社秀男	小塚一史	黒木立志
	久津間茂明	宮地俊則	宮本幸枝	森本允裕	森谷 彰	長尾知之	中島武司	西野 昇
	落合清三	小田春人	小田健司	小田皓二	岡崎道三	佐藤政夫	佐藤典子	佐藤利範
	妹尾喜美子	妹尾孝一	滝本 博	田中勝人	田中弘治	多月由佳	土肥三郎	坪井博行
	塚本佳道	筒井慎一	筒井保太	柳本哲史	勇木 健			
総社 RC	秋山弘道	蘆田正憲	藤井秀昭	平川敬介	平川真理	平田雅和	石原浩二	加藤辰彦
	川端正己	児島塊太郎	小鍛治元慎	小浦厚子	古屋野勇	松田常男	松尾久美子	見垣義則
	三村 健	三宅誠一	三宅 周	宮下浩明	水松幹夫	森下和郎	中西哲也	難波道子
	西 文子	西川良和	櫻井浩之	芝村満男	高杉尚志	徳満瑞穂	上野英子	矢吹賢一
	秋山幸子	吉田信一郎						
児島 RC	藤井 誠	藤井昭佐	古市日利	古谷栄一	原 敏恭	橋本隆秀	出石啓治	片山多実雄
	河合 浩	河合達朗	小出輝正	近藤敬直	三宅智也	難波恭一郎	西原清孝	岡本紀久雄
	太田好宜	尾崎祐一	佐伯増恒	佐藤 靖	妹尾佳均	下浦政昭	角南 晃	須藤洋一
	州脇泰雄	田中勝次	渡辺好政	山本 修	山本登三郎	山崎泰弘	横田正生	吉田修三郎

# 地区だより (2013年12月)

## 年次寄付にご寄付いただいた方々

児島東 RC	綾野義高 谷本 茂 岡 信光	藤原勝馬 山本和男 岡野 努	藤原健一 稲田慎治 山本真一	小橋悦夫 神馬真一郎	三宅八郎 北畠和雄	三宅勇臣 永岡健三	小河原通弘 中嶋芳郎	荻野順一郎 西山芳男
津山 RC	河本秀生	川上昌俊						
津山西 RC	番原よし浩	森定慈誠	太田洋一	井上昭雄	野口泰俊	下迫博幸		
真庭 RC	赤木俊浩 牧原三千雄	石井淳司 松原啓介	米田昌道 三原義男	長道圓順 向井王則	手島 靖 本山雄三	富岡裕和 岡田 暁	富坂順也 福島啓介	長尾和彦 筏 孝生
津山中央 RC	阿形覚昇 山本 平 只友 玕	有本次男 有本 稔	初川正子 萩原一雄	本多正明 廣野 學	亀川哲明 加藤圓真	松尾俊明 國米一朗	小笠原卓宏 中西寛治	田口太馬男 坂田英輝
岡山東 RC	眞殿重喜	塩見泰利	山下貴司					
岡山北 RC	米林 真							
岡山西南 RC	廣田泰孝	竹下俊彦						

## 米山記念奨学会への寄付

### クラブ普通寄付

高梁RC…205,000円 倉敷瀬戸内RC… 87,500円

### クラブ特別寄付

鳥取RC…48,000円(米山ランチ) 出雲南RC…70,830円(米山ランチ、米山BOX、新会員寄付)  
 笠岡RC…28,305円(米山ランチ) 笠岡東RC…30,400円(米山ランチ、ゴルフ同好会)  
 玉野RC…66,150円(米山ランチ) 岡山北RC…47,000円(米山ランチ)

## 特別寄付をいただいた方々

鳥取北 RC	入江容子							
米子東 RC	大野耕策 石部裕一 永島正道 梅田整一	大道由子 池淵建夫 新納哲雄	木山力哉 岩崎 浩 西上哲弘	横田政明 岩崎 稔 西村正男	村上徳江 小谷維夫 野坂美仁	荒川雄司 松本 啓 野津一成	今出 上 富永誠治 澤 耕司	井上賢明 永見吉平 上森明郎
松江 RC	谷口博則							
松江東 RC	秋月廣施 今岡和志 神庭泰宏 諏訪文哉 永瀬公男 物部宏太郎	足達明彦 柿丸 薫 清原良治 関根雅彦 林 利宜 森本紀彦	安部正之 勝部 裕 葛尾信弘 高木秀人 原 光 矢田和弘	池口興延 勝部 亮 小竹原榮吉 田頭基典 藤原 勝 山川博司	石塚功安 門脇秀夫 児玉泰州 田代 潔 堀江美樹 湯原紀二	石原武秀 金津任紀 佐藤哲也 津田和美 松崎 滋	井上 悟 金森充美 志水正紀 友田公二 松嶋永治	井原友一 川上 大 寿山 勉 長岡芳博 宮内 厚
松江しんじ湖 RC	石倉貞昭							
笠岡 RC	小笠原和壽	宮島厚介	大山桂之	長鋪慶明				
児島東 RC	三宅八郎	小河原通弘						
津山 RC	日笠晴夫	松岡裕司						
岡山後楽園 RC	深井豊久	内海睦雄						
岡山西 RC	福嶋裕美子 佐藤睦子 玉井真一	蜂谷泰祐 重田雅彦 田中良司	岩居 博 末吉誠一	松本 忠 杉本好弘	野田英樹 高木 勝	小合一輝 高井 平	大森 茂 上杉隆士	坂元 徹 山下日出夫

## 特別寄付をいただいた法人

松江東RC…(株)近畿日本ツーリスト中四国山陰支店 (株)山陰管財 (株)P.I.P  
セコム山陰(株)松江支社

# お知らせ

■事務所移転 **松江RC** 新事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F  
 変更日 1月10日より 電話、FAX、メールアドレスは全て従来と同じ

■電話番号変更 **倉敷中央RC** 現行電話番号 変更後電話番号  
 086-427-2055 → 086-486-2244  
 現行FAX番号 変更後FAX番号  
 086-427-2099 → 086-486-2245  
 変更日 2月1日より

■会長交代 **隠岐西郷RC** 藤野 朗 → 谷村 文男

## 文庫通信 (316号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### デジタル化されたロータリー文献(1)

◎「友を選ばば」	佐藤千壽	1994	27p	東京東R. C.
◎「ロータリーのこころ」	佐藤千壽	1997	65p	
◎「脚下照顧」	佐藤千壽	1997	59p	東京足立R. C.
◎「ロータリーと禁欲の倫理」	佐藤千壽	1991	59p	大分R. C.
◎「言葉は人生の杖」	佐藤千壽	2003	39p	
◎「職業倫理」	佐藤千壽	1992	64p	東京東R. C.
◎「窓を開くロータリー 広報資料」	前原勝樹	1985		
◎「広報」	津田 進	1988		
◎「三つの山脈」	津田 進	2002	40p	千曲川R. C.
◎「前原ガバナー講話集」			87p	D.355
◎「ロータリー広報乃王道」	佐藤千壽	1997	34p	D.2780

[上記申込先:ロータリー文庫]

### ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506  
<http://www.rotary-bunko.gr.jp> 開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

### 訂正とお詫び

地区だより1月号(Vol.7)に下記の誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。



本徳義明  
岡山東RC

P.8 米山功労者で岡山東RCの本徳義明様の所属が倉敷RCになっていました。

地区だより7月号(Vol.1)P.13に掲載の例会開催曜日に下記の誤りがありました。  
 岡山北西RC 水曜日(誤)→月曜日(正)

# 出席報告(2013.12月)

クラブ名	make-up 後 出席率	ホームクラブ 出席率	例 会 数	会 員 数					
				7月1日	12月末	内女性 会 員	増減		
第1グループ	鳥 取	100.00%	84.14%	4	59	60	3	1	
	倉 吉	95.11%	79.11%	4	56	57	2	1	
	鳥 取 北	81.38%	77.93%	3	50	49	6	▲1	
	智 頭	90.91%	81.82%	3	10	12	0	2	
	倉 吉 東	99.21%	70.63%	3	42	42	3	0	
	鳥 取 西	85.19%	79.01%	3	52	53	0	1	
	鳥 取 中央	82.46%	80.70%	3	38	36	0	▲2	
	倉 吉 中央	79.35%	64.13%	4	22	23	2	1	
計(8)	89.20%	77.19%	/	329	332	16	3		
第2グループ	米 子	78.53%	54.97%	3	63	66	3	3	
	境 港	83.93%	74.39%	4	44	44	0	0	
	米 子 東	73.06%	67.16%	3	87	90	7	3	
	米 子 南	85.90%	71.79%	3	52	55	3	3	
	米 子 中央	87.96%	77.78%	3	35	36	2	1	
計(5)	81.88%	69.22%	/	281	291	15	10		
第3グループ	松 江	91.24%	69.07%	3	64	67	0	3	
	松 江 南	93.41%	84.62%	3	64	65	4	1	
	隠 岐 西 郷	83.15%	71.91%	4	22	22	0	0	
	松 江 東	90.66%	75.14%	3	56	63	0	7	
	松江しんじ湖	90.00%	69.23%	4	65	67	11	2	
計(5)	89.69%	73.99%	/	271	284	15	13		
第4グループ	出 雲	73.91%	70.29%	3	47	48	1	1	
	大 社	87.40%	74.02%	3	47	48	3	1	
	出 雲 南	94.94%	82.02%	3	60	61	7	1	
	平 田	87.18%	85.16%	4	40	42	2	2	
	出 雲 中央	83.33%	79.71%	3	44	46	3	2	
計(5)	85.35%	78.24%	/	238	245	16	7		
第5グループ	浜 田	100.00%	84.97%	3	54	59	1	5	
	益 田	93.33%	66.67%	3	19	20	2	1	
	江 津	83.33%	78.43%	3	32	34	1	4	
	大 田	88.06%	83.58%	3	24	25	3	1	
	益 田 西	98.85%	75.86%	3	30	29	4	▲1	
計(5)	92.72%	77.90%	/	159	167	11	10		
第6グループ	笠 岡	92.44%	87.79%	4	49	51	0	2	
	玉 島	88.24%	85.88%	3	28	29	1	1	
	井 原	77.50%	68.33%	3	45	44	3	▲1	
	総 社	85.32%	81.65%	3	38	38	7	0	
	高 梁	87.60%	87.60%	3	39	41	1	2	
	新 見	84.06%	82.61%	3	24	22	1	▲2	
	笠 岡 東	96.49%	85.96%	3	38	38	1	0	
	総社吉備路	81.60%	80.80%	4	33	33	2	0	
計(8)	86.66%	82.58%	/	294	296	16	2		
第7グループ	倉 敷	99.20%	83.60%	3	84	89	0	5	
	倉 敷 南	89.55%	72.92%	3	63	67	5	4	
	児 島	82.29%	65.63%	3	29	32	0	3	
	児 島 東	100.00%	90.00%	3	21	21	0	0	
	倉敷瀬戸内	84.29%	68.66%	4	35	35	3	0	
	倉 敷 東	96.40%	92.79%	3	40	39	4	▲1	
	倉 敷 水 島	97.96%	97.96%	3	24	22	0	▲2	
	倉 敷 中央	69.05%	69.05%	3	14	14	3	0	
	計(7)	89.84%	80.07%	/	310	319	15	9	
	第8グループ	津 山	78.04%	62.35%	3	86	87	3	1
		美 作	89.86%	89.12%	4	35	38	1	3
津 山 西		83.19%	82.35%	4	32	32	5	0	
真 庭		90.58%	78.26%	4	34	35	0	1	
津 山 中央		80.21%	79.17%	4	27	26	2	▲1	
計(5)	84.38%	78.25%	/	214	218	11	4		
第9グループ	岡 山	90.23%	74.19%	4	105	111	0	6	
	岡 山 東	96.11%	90.68%	4	88	90	0	2	
	備 前	62.63%	58.60%	3	65	66	9	1	
	岡山後楽園	85.53%	79.87%	3	53	53	0	0	
	岡山北西	86.82%	77.63%	4	51	54	3	3	
	赤 磐	78.13%	68.25%	4	19	19	0	0	
計(6)	83.24%	74.87%	/	381	393	12	12		
第10グループ	岡 山 南	80.92%	71.21%	4	153	156	14	3	
	玉 野	84.29%	77.14%	4	35	35	0	0	
	岡 山 北	74.46%	67.39%	4	45	45	0	0	
	岡 山 中央	84.30%	77.78%	4	40	39	2	▲1	
	牛 窓	86.67%	86.67%	3	5	5	0	0	
	岡 山 旭 川	73.08%	62.82%	3	27	26	1	▲1	
計(6)	80.62%	73.83%	/	305	306	17	1		
第11グループ	岡 山 西	88.50%	76.14%	4	73	74	6	1	
	岡 山 西南	84.24%	71.34%	3	58	56	4	▲2	
	岡 山 備 南	86.92%	80.00%	4	30	31	2	1	
	岡山丸の内	82.86%	76.19%	3	33	36	2	3	
	岡 山 城	88.89%	84.85%	4	25	26	1	1	
	岡 山 岡 南	82.86%	77.14%	3	35	37	5	2	
計(6)	85.71%	77.61%	/	254	260	20	6		

クラブ数	67RC
7月1日現在会員数	3,036名
12月末日会員数	3,111名
内 女性会員数	164名
純増	77名
12月出席率	make-up 後 86.46% ホームクラブ 77.08%

# わが町隠れスポット



## 蟠竜湖 島根県益田市

この湖は、日本海からの吹き上げにより出来、谷間から流れ出る水が堰を止めて出来た淡水湖で、竜がどくろを巻いている様な形をしていることからこの名前が付けました。周囲約4キロ、面積13ヘクタール、最大水深10メートル、鯉が放流され、湖畔の散策が楽しめる。ボートが借りられ釣りを楽しむことができる。湖の周囲にはクロマツ林が見られ多くの人に親しまれています。(第5グループガバナー補佐 大源 富夫)



## 唐音水仙公園 島根県益田市

水仙は益田市の市花とされなじみ深い花ですが、平成5年頃から植栽され今では200万球にもなっております。白い水仙のじゅうたんの上に立って眺める冬の日本海の風景は昼も夕も絶景です。(益田ロータリークラブ 幹事 増野 泰樹)



## 浜田藩追悼の碑 島根県浜田市

浜田城跡は、現在は城山公園として、本丸から三の丸にかけて階段状に石垣が残り、登城口に「...長州軍は時のいきおいを得、また火力と軍制を一新させ、各地で幕軍を破った。ついには浜田城下に押しよせた...」と書かれた司馬遼太郎の【浜田藩追悼の碑】と、津和野藩武家屋敷より移築された門があり、約550本のソメイヨシノが植えられ、花見処としても親しまれています。浜田城は、築城後248年間、藩政の中心でしたが、慶応2年(1866)7月18日、15代将軍・徳川慶喜の実弟であり、水戸徳川家から養子に入った松平武聡の自焼退城によって、城としての役目を終えました。

(浜田ロータリークラブ幹事 矢口 伸二)



### ■森本信一ガバナー事務所

〒708-0022 岡山県津山市山下98-1  
津山社会教育文化財団 内  
TEL (0868) 35-2307 FAX (0868) 35-2308  
E-mail letter@rid2690.jp  
http://www.rid2690.jp/

(ホームページよりPDFをダウンロードできます。)



みまさかのくに  
美作国建国1300年

平安時代に編纂された国史「続日本紀」によると美作の国(岡山県北東部)は和銅6年(713)備前の国の6郡を割いて置かれたとあります。これは国際ロータリー第2690地区第8グループの位置とほぼ重なります。平成25年(2013)は、美作の国が誕生してから1300年にあたります。